

備前市事務事業評価シート

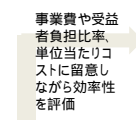
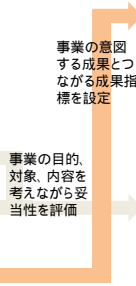
(平成24年度事業)

事業の概要		平成17年度-		根拠法令・例規等	備前市支所及び出張所条例	
事業開始年度				問	担当課(室)	
総合計画	大項目	基本目標	06	健康で自立したまちづくり	市民課	
計画	中項目	基本施策	01	簡素で効率的な財政運営		
	小項目	施策	12	その他事務処理(財産管理)		
事務事業名		06 三石出張所管理運営事業			職・氏名	三石出張所 田淵 美保子
					電話	0869-62-0501
					このシート作成に要した時間	2.0 時間

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	三石地域住民及び地域外の三石出張所利用者		
目的(何のために)	三石地域住民の窓口サービス等の利便性を図る。		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	三石地域住民の窓口サービスの拠点として、地域住民が気軽に利用できる窓口を目指し、出張所及び別棟の利用件数を維持させるとともに、建物の維持管理費の節減に努める。		

事業の実績			Do		
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明			優先度
	三石出張所管理運営事業	出張所において、諸証明等の発行業務・収納業務・及び本庁担当課との取扱業務を行う。諸証明発行業務：2,892件 市税等収納業務：2,612件 取次ぎ業務：901件			

事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
決算	直接事業費	千円	2,330	2,287	5,852
	必要人員	人	2.00人	1.96人	1.96人
	事業費	千円	12,554	12,231	12,155
	事業費	千円	14,884	14,518	18,007
財源	国	千円			
	県	千円			
	支出金	千円			
	受益者負担	千円			
繰入金	千円				
市	千円				
市	千円				
その他(自販機・警備委託)	千円	167	167	167	
一般財源	千円	14,717	14,351	17,840	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
結果指標	結果指標量	説明	諸証明発行等総取扱件数	5,877	6,405
	対前年比	%	91.4%	94.7%	109.0%
	活動コスト	円	14,884,000	14,518,000	18,007,000
	単位当たりコスト	円	2,398	2,470	2,811



事業の成果					
成果指標名	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
取扱業務1件に係る費用	目標値(A)	1,800	1,800	1,800	1,800
	実績値(B)	2,083	2,470	1,800	到達目標値
	達成率(B/A)	115.72%	137.22%	100.00%	1,800
成果指標設定の考え方・式や説明					
三石出張所の管理運営経費を具体的に表すため、取扱業務1件に係る費用とし、過去の実績から経費節減目標値を設定した。経常的経費/業務取扱件数					

事務事業の評価		該当する項目を から へ へ < 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
受当性の評価	市の関与の受当性	市が実施するよう法令で義務づけられている 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない 事業の内容が一部の受益者に偏っている 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である 事業開始当初の目的から変化してきている 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	受当性評価 A B C D E 高や普や低い いや通やいい 高低 C
	市民ニーズ	市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	単位当たりコストは前年度と比較して改善している 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい 受益者負担率は適正である 受益者負担率を見直す余地がある サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低い いや通やいい 高低 C
	有効性の評価	目的達成度 市民参画度	有効性評価 A B C D E 高や普や低い いや通やいい 高低 C

進行年度(H25年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	窓口取扱業務件数の増加は見込めないため、維持管理経費の節減に努める。						

総合評価		総合評価
三石地区住民への窓口サービス提供の場として、継続かつ存続していく必要がある。高齢者の利用が大半を占め、市税等の納税も含めて身近で利用しやすい場となっている。経費については、軽微な補修、庁舎周辺の除草についての環境整備は、職員が実施しているが、建物が古く劣化してきているため大幅な削減は困難である。		総合評価 A B C D E 高や普や低い いや通やいい 高低 C

平成26年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	建物の老朽化が進んでいなくても、庁舎の維持管理に努め、住民サービスを図っていく。						

が 事 業 の 目的 や その 効果 指標 に 留意 した 数 値 目標